科目名		開講時期	開講学年	◎/ 選	2単位 (90h)
看護統合実習		前期	4		
担当教員名	電子メール	オフィスアワー			
※須田利佳子 他(看護学科教員)	rikako.suda@tohto.ac.jp	金曜日 12:30～13:30			
授業の概要					
<p>学生自らが、既習の各領域実習を振り返り、実習における自己課題を明確にした上で自主・自立した実習を行い、看護実践における学びの統合を図る。また、一勤務帯の看護職の業務を通して看護チームの一員として行動するために必要な看護実践能力の基盤を作るとともに、看護管理者(施設における責任者)の役割を学ぶ。</p>					
キーワード		到達目標			
自主・自律 自己の学習課題 看護業務 看護チーム 看護実践能力 看護管理者役割		<ol style="list-style-type: none"> 1. これまで学習した各領域別実習を振り返り自己の学習内容を査定することができる。 2. 自らの興味関心、追求したい看護専門領域や学習課題を明らかにすることができる。 3. 自らの学習課題を達成すべく自主・自律した実習を実践することができる。 4. 自らの学習課題の達成度と学び、今後の課題を記述することができる。 5. 病棟における看護管理者(または施設における看護職責任者)の役割について見学を通して理解することができる。 6. 一勤務帯における複数患者(対象者)の看護の見学・一部体験を通し、看護チームの一員としての役割を理解することができる。 7. 一勤務帯の看護業務をイメージ化することができる。 			

授業の計画・形式					
第1週	各領域の実習スケジュールにそって実習を実施する。 各自の学習課題を追及する。				
第2週	各自の学習課題の追及およびまとめを行う。 実習を通して学んだ内容をカンファレンスや発表会などで共有し、学びを深める。 学習内容をレポートなどでまとめる。				
教科書、参考書					
教科書	既習の教科書 臨地実習要綱、看護統合実習学の手引き				
参考書	各自の学習課題となる看護専門領域における看護実践に関連した専門書や文献等				
受講要件					
3 年次後期までの学年進度とされている必修科目の単位を修得していること					
成績評価					
本試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・演習)	その他	合計
実習内容、記録物、最終レポート、出欠状況などをもとに看護統合実習評価表に基づき評価					100%
担当教員からのメッセージ					
<p>卒業に向けて最後の実習になりますので、自主、自律した実習を実践することが求められます。自らコミュニケーションを図り、課題を追及するなど、積極的に行動しましょう。</p>					